

患者さんへ
—下記の研究を実施します—

研究課題名

「病院間搬送における救急救命士単独搬送と医師同乗搬送の患者背景
の比較」

実施機関

医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院

研究の概要

本研究は、宇治徳洲会病院から他医療機関へ転送された患者様の診療記録を用いて、救急救命士単独で行われた転送と、医師が同乗した転送の患者背景を比較・検討することを目的としています。

本研究により、患者背景の特徴が明らかになることで、今後の転院搬送における医療スタッフの選定や、より安全で適切な搬送体制の構築に役立つことが期待されます。

研究方法

- 対象:2021年10月～2024年10月に、宇治徳洲会病院から他医療機関へ転送された患者様
- 方法:診療記録・搬送記録から必要な情報を抽出し、匿名化したうえで解析します。
- 調査項目:年齢、性別、来院方法、入院情報、退院情報、搬送に関する記録（搬送日・時間・急変の有無等）
- 研究デザイン:後ろ向きコホート研究

倫理的配慮

- 本研究は宇治徳洲会病院倫理審査委員会にて審査を受け、2025年9月3日付で承認されています（申請番号:2025-34）。
- 個人が特定される情報は一切公表されません。

- 研究データは研究チームのみがアクセスでき、厳重に管理されます。

研究期間

2025 年 9 月～2026 年 4 月

研究への協力について

本研究は、診療記録を用いた後ろ向き研究であり、対象となる患者さんへ直接のお願いや新たな検査・治療を行うものではありません。研究への協力を希望されない場合（オプトアウト）、またご自身の診療情報が研究に使用されることを拒否される場合は、下記の窓口までお申し出ください。

問い合わせ先

研究代表者：京都橘大学 齋藤 汐海

連絡先：saito-s@tachibana-u.ac.jp

施設責任者（共同研究者）：宇治徳洲会病院 救急救命士科 能登路 賀一

連絡先：0774-20-1111（代表）

（2025 年 9 月 8 日作成）